

支援プログラム内容

社会科教育講座 教員名 小金澤孝昭

事業名	昔の体験「蒸し竈でご飯を炊こう」出前授業
事業の種類	出前授業
日 程	6月~11月の平日
対 象	小学校4年生
事業詳細	小学校4年生の社会科「昔の暮らしを学ぶ」単元の体験学習です。この体験学習では、昔のかまど「蒸し竈」を使って、ご飯を炊きます。まずは、蒸し竈で火おこしをします。木炭に火をつけて火をおこします。次いで「羽釜」でお米をといで、水加減を調整します。そして、羽釜を蒸し竈に入れてご飯を炊きます。ご飯を炊いている間に、石臼で大豆を挽いて黄な粉も作ります。秋には、このほかに稲の脱穀作業も足踏み脱穀機で行います。時間は2時間~3時間ほどのプログラムです。スタッフは5人程で伺います。特に学校で準備するものではありません。事前に1回、打ち合わせを行ないます。
開催場所	各小学校で開催
連絡先	小金澤研究室 電話 022-214-3386 FAX022-214-3386 t-koga@staff.miyakyo-u.ac.jp
備 考	仙台市内の小学校の場合は、環境局「もりもりレスキュー事業」に応募していただけると出前授業経費が出るので助かります。これ以外の地域やレスキュー事業の応募時期が過ぎても対応します。